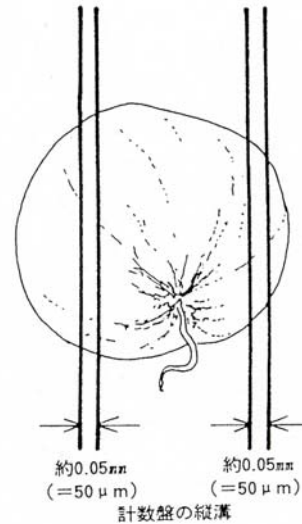
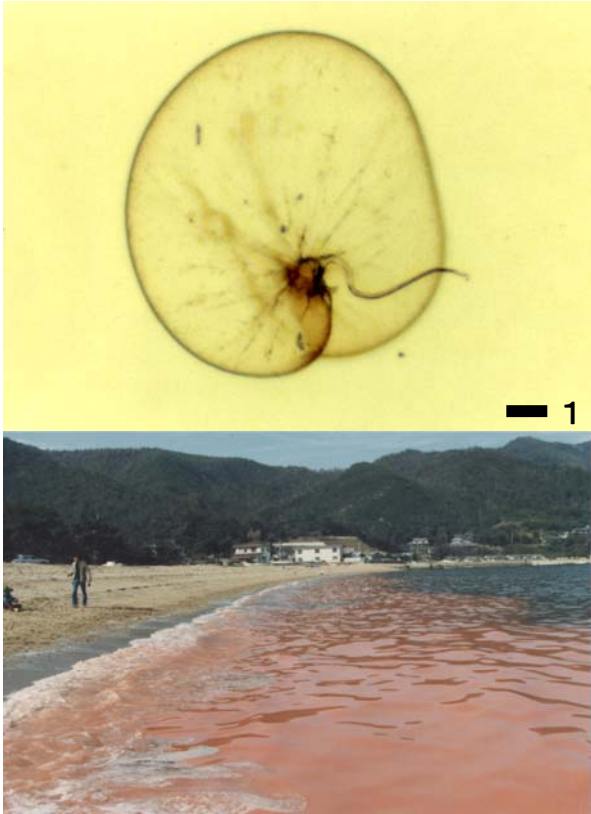


11 ノクチルカ シンチランス

【重要種】

Noctiluca scintillans

(渦鞭毛藻)



1. 典型的な細胞
2. 津田における赤潮

スケールバー 100 μ m (0.1mm)

特記事項

夜光虫 (ヤコウチュウ) と呼ばれる。物理的刺激により蛍光を発する。ノクチルカ ミリアリスと呼ばれていた。最も多く赤潮 (朱～赤色) を起こす。直径が1～2mmあり、肉眼でも球形の細胞を見ることができる。体内に多量のアンモニウムを含み、港内などの閉鎖的水域で赤潮状態になると蓄養魚介類の斃死を引き起こす。

形態および泳ぎの特徴

球形で風船玉のようである。一本の触手を持ち、盛んに触手を動かす。泳ぎは活発でない。直径150～2,000 μ m。桃色～朱色。

類似種との区分

大きさ、形態、色調が独特であり、類似種はない。

出現期、水温、水域

周年出現 (赤潮は2～6月に多い)、県下全域 (灘部に多い)

赤潮、被害事例

赤潮：毎年発生

被害：昭和57年 (志度、津田)、58年 (引田)